

歩いて通える学校無くすな 学校統廃合に反対 6月市議会

鶴岡市議会6月定例会最終日の30日、学校統廃合を決める「市立学校設置条例の一部改正について」、日本共産党市議団を代表し、加藤鉦一議員が反対討論をおこないました。

明治の学制発布以来 140年もの歴史を積み重ねてきた地域の宝である学校を、榎本市政は14校も一気に廃校を決めました。

歩いて通える学校が廃止され、スクールバス通学が拡大し、通学に不便な地域から若者や子ども達が流出し、コミュニティの中核施設としての学校を失った地域は衰退の危機となります。

必要なことは学校統廃合ではなく、若者が

教育委員会は複式学級は解消すべきとしましたが、教育的にも複式学級は解消すべきものではありません。たとえば教育先進国のオランダは、3つの異なる年齢層の子を同じグループに入れて学ばせる教育です。複式どころか、複々

学級

オランダは複々式

榎本市政は14校も一気に廃校

H26.4	湯田川小	朝陽4小と統合
	田川小	朝日小に統合
	朝日大泉小	朝日小に統合
H27.4	由良小	三瀬小に統合し
	小堅小	豊浦小に
H28.4	大網小	朝日小に統合
	五十川小	温海小と統合し
	福栄小	「あつみ小」に
	山戸小	
	羽黒4小	羽黒3小と統合し「広瀬小」に
H29.4	加茂小	大山小に統合に
H30.4	栄小	京田小に編入
	長沼小	藤島小に編入
	羽黒一小	羽黒二小に編入し羽黒小に



小学校がなくなる！ 麻生かづこ・作 / 大庭賢哉・絵（文研出版）

式学級を教育の基本にしています。

子どもたち同士が教えるということが自然に身につけていく、力を合わせ、助け合いながら学んでいく、それが社会に出たときに役に立つのです。

オランダは子どもの自立が早く、先進国のなかで生活満足度もとても高い国です。

藤島地域の長沼小学校は、複式学級だから、少人数学級だからこそできる先輩後輩の面倒見の良さ、一人ひとりの表現の場、教師が間接指導の時間で子ども達の主体的な学びの展開などがあります。

競争と貧困の中で

競争社会や貧困の拡がりで、しんどい家庭を背負っている子ども達が増えています。

手厚いケアを必要とする子ども達も間違いなく増加しています。

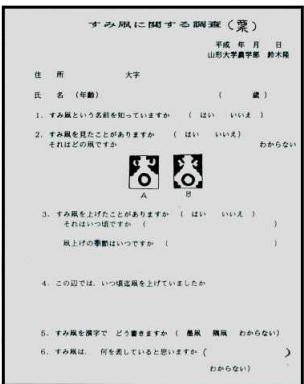
だからこそ、身近な地域の人間関係のなかで生活し、歩いて行ける距離にある小学校とそれを中心にした親や地域住民によるコミュニティが、子どもの成長発達を支える役割は計り知れません。

庄内地方の凧文化 ⑱

庄内の伝統凧「すみ凧」の謎に迫る(二) 鈴木隆（小中島）

昭和50年代の後半に新潟県三条市の凧の会から「すみ凧」の名の謂れや絵柄の由来について問い合わせがあった。その頃の私は、すみ凧の意味も分からず漫然と揚げていたが、それをきっかけにすみ凧のルーツを知りたいとの思いから、平成3年から庄内一円に亘り聞き取り調査を始めた。

私はその頃の状況を多くの古老から聞かされていたが、すみ凧そのものを始めて見たのは昭和48年頃である。



すみ凧に関する調査(票)

当時、やはりすみ凧の魅力に惹かれて捜していた工藤祐吉氏（鶴岡・うどん市経営者）が、昭和初期まで市内旧新町で「すみ凧」を売っていた通称「ナシ屋」（昭和初期東京へ移住）を頼って上京し、かつて鶴岡で売っていたものを拝見した時である。



調査の概要は、①北の女鹿から南の鼠ヶ関までを地図上で2km四方に分割したのから山間部を除いた集落を対象とした。②すみ凧は太平洋戦争が激化し、徴兵による若者が集落からいなくなつた昭和17年頃には廃絶したとの古老の証言から、その頃の記憶を思い起こせる年齢を逆算して、概ね昭和10年以前に生まれた男性を対象とした。

それ以来、私はすみ凧への思いを強く抱くようになり、近隣の古老と凧談義をしていく中で、すみ凧には2種類存在することを突き止めた（前号7月9日付写真参照）。どちらのすみ凧も黒と赤の模様からなる左右対称の単純な絵柄で全国的にも極めて珍しい凧である。

③すみ凧の漢字名は回答者の発音のアクセントから墨か隅かを判定した。④2種類の「ミニすみ凧」を作って持参し、見てもらった上でいずれの凧かを聞いた。

正澤(成澤)が9日、た。4。一
隊(成澤)が9日、た。4。一
方面(成澤)が9日、た。4。一
方(成澤)が9日、た。4。一
島(成澤)が9日、た。4。一
藤(成澤)が9日、た。4。一
防(成澤)が9日、た。4。一
消(成澤)が9日、た。4。一
市(成澤)が9日、た。4。一
岡(成澤)が9日、た。4。一
鶴(成澤)が9日、た。4。一
喜(成澤)が9日、た。4。一



個人表彰は、指揮者・武田貢一(和名川砂塚)、1番員・齋藤孝哉(宮東)、2番員・布川祐輔(豊栄)、3番員・高山勝也(無音)の各氏です。



中山道テクテク1人旅 19

新町 齋藤留治

東京を発つてテクテク歩いて19日、恵那路を後にして美濃路を歩いてきた。夕日に染まっ

ながら現在では白帝城の下流に三峽ダムが出来たため浮島になってしま、山頂には劉備を記念する白帝廟がたてられているというこ

それまで私が目にした城は大抵堀に囲まれていて、川岸に聳える城は見たことが無かつたので、思い出してもそれは美しかった。

濃尾平野が広がる岐阜や、愛知周辺からは戦国時代を代表する明智光秀、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康等の名武将達を輩出しているが、岐阜で私の頭に

この城は国宝犬山城で、中国の白帝城の佇まいに似ていることから、別称「日本の白帝城」と呼ばれている。

あまり縁の無い所であるが、もうひとつ記憶にあるのが、歩いてくる途中の所々に建っていた「mamun」の立て看板である。

パンフによると、犬山城は織田信長の叔父、織田信康によって築城された「後堅固の城」で、中仙道と木曾街道

に同じ、木曾川による交易、政治、経済の要衝として、また戦国時代の攻防の要の城でもあったという。

本物の中国の白帝城は唐代の詩人、李白の七言絶句(4行7文字)「早発白帝城」や、三国志の主人公劉備玄德が病没した場所として知られているが、残念

18日で85歳になる。「よくぞ生きたものだ」と思う。退職した25年前は、周りの者は70歳ぐらいで終わりだろうと言ひ私も同感であった。ところが85歳などは驚かず100歳でも

驚かない時代になった。昔から、人々は「不老不死」を求めた。しかし私は85歳になって長寿を十分に達成したと思っ

れ、沢山の激励・援助

長生きは憲法のお陰

―あらためて憲法を学ぶ 青山崇

では「熊に注意」という看板に悩まされたが、今度は「mamun」に注意」という看板に、いやーな気分を抱きながら歩く(山中の事で平野部は大丈夫)ことになるとは思わなかった。

でもこれから向かう岐阜城(稲葉山城)には、織田信長の義理の親爺さんになった齋藤道三が「mamun」と恐れられながら君臨していたので、岐阜には本

当のmamunと人間のmamunがいたのかもしれない。(岐阜県人にゴメン)

白帝城のある中国とは、アベ政治になってから急激におかしくなってきたが、中国や韓国は大切な隣人、政権維持のため対立を煽るような事は慎むべきだと思っ

・協力を受けた賜物で、「ありがとうございませ」などと心から感謝申し上げたい。
寿命が伸びたのは、医療発達もあるが憲法のお陰と思っ

存権の25条があつて、不十分さや問題点もあるが、生きる保障である公的年金、健康保険などの制度ができた。

国民年金法第1条は「国民年金制度は、日本国民に規定する理念に基づき」とし、憲法に基づき定めたとしている。



逢って話せよ

米大統領の「あの男、ほかにやることないのか」とは明言ですよ。

いや・全くという処です。あの男はアメリカを相手にしているんですが、迷惑なのは日本ですよ。なにせ・日本海で操業中に予告も無しに何かが墜ちてくるんですから。

しかしあの男は、俺をイツチョメあるとアメリカに認めてくれとズット言っ

▲この日・国連では新しい制裁を決めたいとの提案にロシアが反対した。あれは中距離だからまだアメリカには届かないからなんだとサ。俺にや意味不明だが、そうなんだと。